








## 「東北・新潟の活性化応援プログラム」2020年助成団体の紹介

## 1. 特別助成団体（助成金：100万円）

団体名（所在地）	具体的な活動内容	活動の様子
塩沢歌舞伎保存会 （新潟県南魚沼市）	江戸時代から受け継がれてきた男性中心の雪国の歌舞伎を女性や子供も気軽に参加できる形に変化させ、楽しく誇れる伝統文化として蘇らせるため、専門家による技術習得講習会を実施するほか、ホームページ立ち上げによる情報発信等を行う。	

## 2. 助成団体（助成金：30万円）

団体名（所在地）	具体的な活動内容	活動の様子
特定非営利活動法人 北東北捜索犬チーム （青森県青森市）	セラピー犬に関する講座の開催を通して、セラピー犬の有効性と頭数が不足する現状について理解を深めてもらう。また、受講者の中からセラピー犬の育成と活動を実践したいと思う人材の発掘に繋げる。	
旧大村小学校利活用 実行委員会 （岩手県岩手郡雫石町）	地域コミュニティの拠点である旧大村小学校を活用した産直市の開催や食堂の運営、農産品の加工体験等を通して、同地域の魅力を来訪者に認識してもらうとともに、本活動を通して継続的に活動資金を獲得することを目指す。	
秋田若者活性化委員会 FROM PROJECT 秋田 （秋田県秋田市）	同団体は、国際教養大学の学生有志により設立され、高校生が学校の外に出て、主体的に地域課題の解決に向けて挑戦する機会を提供するとともに、挑戦の過程で関わる地域の社会人との交流により生まれる相互的な学びの場を創出する。	

団体名（所在地）	具体的な活動内容	活動の様子
<p>海に見える命の森 実行委員会 (宮城県本吉郡南三陸町)</p>	<p>東日本大震災後、整備をはじめた「海に見える命の森」を活動拠点として、全国から参加者を募り、自然災害で生活インフラが途絶した場合にも、生き抜くための技術を伝承するとともに、災害に備える自立した人材を養成するため、小屋づくりや井戸づくり等に取り組む。</p>	
<p>南陽えくぼの里案内人 (山形県南陽市)</p>	<p>赤湯温泉郷で観光案内を行うボランティア等を対象としたスキルアップ講座や視察、観光マップ制作等を実施し、滞在型観光を楽しんでもらうための受入環境を整備する。</p>	
<p>高子沼を楽しむ会 (福島県伊達市)</p>	<p>住民の高齢化と後継者不足によるぶどう栽培地の放棄が深刻化する高子地区において、定住者を獲得するため、ウォークコースや案内板の整備等を行い、地元の魅力を体感できる機会としてウォーク大会を開催し、交流人口の増加を目指す。</p>	

※2017年から2019年までの助成団体の概要については、東北電力ホームページよりご覧いただけます。

[https://www.tohoku-epco.co.jp/sprogram/02.html#program\\_top](https://www.tohoku-epco.co.jp/sprogram/02.html#program_top)



以 上